

# 平成24年度 古市小学校 第5学年「図画工作科」シラバス

## 【学習の目標】

- ① 創造的に表現したり鑑賞したりする態度を育てるとともに、つくりだす喜びを味わうようにします。
- ② 材料などの特徴をとらえ、想像力を働かせて発想し、主題の表し方を構想するとともに、様々な表し方を工夫し、造形的な能力を高めるようにします。
- ③ 親しみのある作品などから、よさや美しさを感じ取るとともに、それらを大切にするようにします。

**【学習する主な内容】※他教科や学校行事との関連、学年の実態により、学習内容が変わる場合があります。**

月	題材名	学習内容
4	自画像をかこう	5年生で学習する図画工作のめあてをしり、その活動内容に興味を持つ。
5	たつのおとしご	三原色を使って、暖色と寒色をぬりわけ。
	感じたことを伝えたい	感じたことや伝えたいことを基に風景を切り取ったり、表し方を想像したりして絵に表す。
6	板を切りぬいて	ドミノたおしやパズル遊びができるような、楽しい形や色の絵を考え、板材に木取りする。
7	お気に入り研究所	気に入っている理由を考えてワークシートにまとめ、友だちと紹介し合う。
	気持ちを表す形や色	表したい気持ちや感じの形や色を考えたり、表し方を工夫したりしてかく。
9	ぬのから生まれた形	やわらかなぬののあつかい方を工夫して、つくりたい形を立体に表す。
	楽しく美しく伝えよう	伝えたいことの内容に合わせて、表現方法を工夫して掲示物をつくる。
10	校内図画大会	花と校舎を題材に、近景と遠景をかきわけ。
11	アレっ？コレ、ナニ？	場所と関係を考えながら、意外性のあるものをつくる。
12	タワーをたてよう	アルミはり金の曲げ方や立て方を工夫して、美しいタワーをつくる。
1	アート・レポーターになって	作品をよく見て表された内容を読み取り、自分の考えを文章にまとめる。
2	刷り重ねて表そう	ほったり刷ったりしながら、線や色の調子や重なりをたしかめて、多色木はんじに表す。
3	アニメーションをつくろう	動きが連続して見える仕組みを使って、楽しい作品をつくる。

## 【保護者の方へ】

どの作品にもそれぞれの子どもたちの思いや願いがこめられています。作品を持ち帰りましたら、その思いや願いをしっかりと聞き、ほめてあげてください。ご家庭での励ましや作品を大切に保管する気持ちが次への意欲につながります。工作に使う材料集めをご家庭にお願いすることがあります。ご協力をお願いします。

美術館等で美術作品にふれる機会をつくっていただくと、子どもたちにとって良い刺激になると思います。

